

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	1-2-12 R1追加	取組項目名	クラウドファンディング手法を活用したオリジナル防犯ブザーの作成					
所管	市民人権		局	市民生活	部	市民協働	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	女性や子どもを犯罪の被害から守るため、特に性犯罪被害が多い10歳代・20歳代の女性が持ちたくなるようなオリジナルデザインの防犯ブザーを、市内学生などの意見を収集し、授産施設の協力のもと作成する。作成した防犯ブザーは、性暴力被害啓発講座等の受講者に配布し、その携行を呼び掛ける。 また、事業費の一部についてクラウドファンディング手法を活用することで、不特定多数の方々にインターネットを介して事業を周知し、事業の趣旨や背景・目的を伝えることに加え、寄付文化の醸成や授産活動のPRを推進する。(平成31年度単年事業)						
	目標	H30	—					
		R1	オリジナルデザインの防犯ブザーを、市内学生などの意見を収集し、授産施設の協力のもと作成し、性暴力被害啓発講座等の受講者に配布、その携行を呼び掛ける。事業費の一部についてクラウドファンディング手法を活用する。(目標額100万円)					
	R2	—						
〔D〕 実績・進捗状況	H30	—						
		H30の達成度		〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	R1	<ul style="list-style-type: none"> 若者に魅力的なオリジナルデザインの防犯ブザーカバーを作成するため、市内の女子高校生や女子大学生を招いたワークショップを開催し、デザインについて意見を聴取した。また、市内授産施設に防犯ブザーカバーの作成を依頼するなど連携して取り組んだ。 本取組は新聞等のメディアでも取り上げられ、PR効果は高かったと考える。 クラウドファンディング型ふるさと納税では、31人から総額661千円の寄附をいただいた。また、3月に警察が実施した防犯講座で防犯ブザーの有効性や効果的な使い方のレクチャーを行ったうえで、オリジナル防犯ブザー30個を配布した。 						
		R1の達成度	C	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
		H30～R1の達成度	C	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	R2	—						
		R2の達成度		〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
		H30～R2の達成度		〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成				
	行革効果額の見込み及び実績		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		見込み	-	百万円	1.0	百万円	-	百万円
実績		-	百万円	0.67	百万円	-	百万円	
評価	B	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良						
〔C〕 課題分析	令和元年度においては、オリジナル防犯ブザーの作成やクラウドファンディング手法を活用した資金調達等の取組を行った。今後、作成したオリジナル防犯ブザーを活用して防犯ブザーの携行を呼び掛けていく必要がある。							
〔A〕 改善策	各種キャンペーンや性暴力被害啓発講座等にて、オリジナル防犯ブザーを活用した啓発を推進し、防犯ブザーの携行の向上をめざす。							
備考								